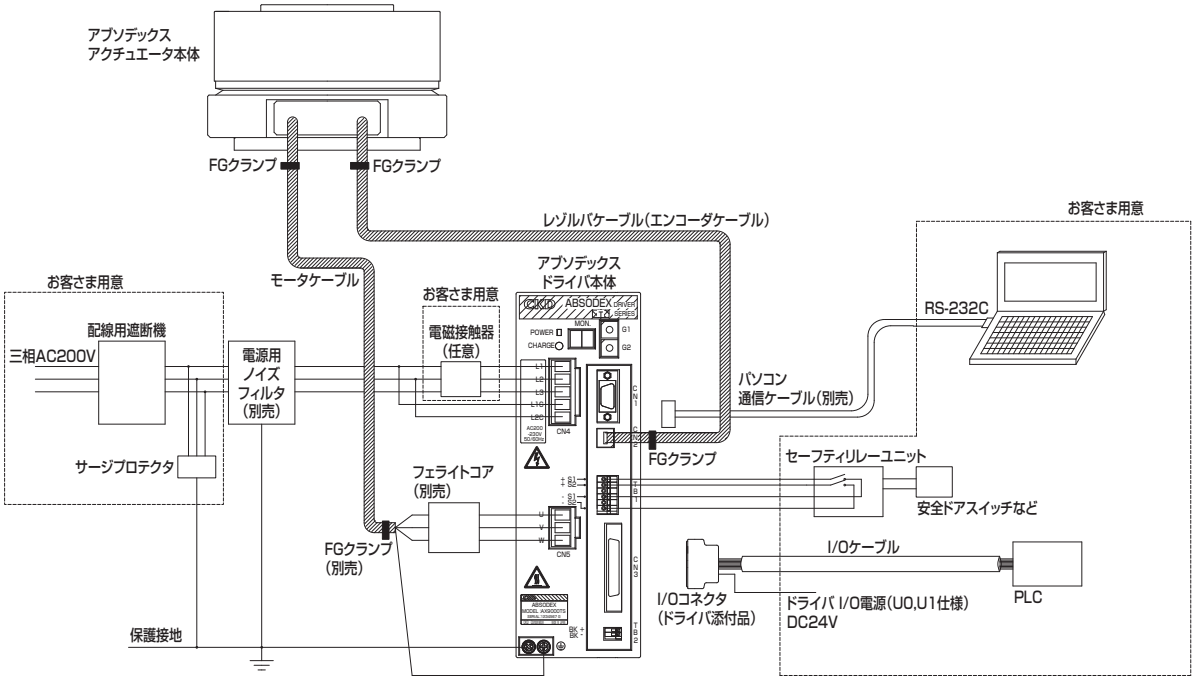
2026/6/30 販売終了

システム構成

AX1000T/2000T/4000T

●基本的な設定項目
1.パソコンまたは、対話ターミナルからプログラムを入力する。
2.必要なパラメータを、同様に設定する。
3.ゲインを適正に設定する。

●基本的な駆動方法
1.PLCから、実行したいプログラムを選択する。
2.PLCから、起動信号を入れる。
3.割出動作後ドライバから位置決め完了信号が出力されます。



CEマーキングに対応する為には、以下の部品や過電流／短絡保護機器等が必要になります。また、ドライバは配電盤の中に設置する必要があります。これらの機器の選定や設置・配線方法の詳細については、取扱説明書または技術資料(アブソデックスAXシリーズTS・THタイプ技術資料)をご参照ください。

※2

部品名称	適用	形　番	メーカ
ノイズフィルタ	三相/単相AC200V~230V	3SUP−EF10−ER−6	岡谷電機産業(株)
	単相AC100V~115V	NF2015A−OD	双信電機(株)
フェライトコア	共通	RC5060ZZ	双信電機(株)
サージプロテクタ	共通	RSPD−250−U4	岡谷電機産業(株)
		LT−C32G801WS	双信電機(株)
FGクランプ※1	共通	FGC−5, FGC−8	北川工業(株)

※1) FGクランプは、モータケーブルおよびレゾルバケーブル(エンコーダケーブル)のシールドを接地する為に使用します。
※2) CKDより購入可能な部品があります。アブソデックス関連部品形番表(51ページ)をご参照ください。

構　成(セット形番を選択時)

	名　称	数量
標準構成	アクチュエータ本体	1
	ドライバ(コントローラ付)本体	1
	モータケーブル、レゾルバケーブル(エンコーダケーブル)	各1

付属品／I/Oコネクタ、電源用コネクタ、モータケーブル用コネクタ

注)接続方法に関する注意事項は、取扱説明書(技術資料)を必ずお読みください。
注)詳細はドライバ添付品45ページ(AX9000TS/AX9000TH用)でご参照ください。

プログラミングツール

- 対話ターミナル「AX0180」を用意しています。
- 設定ツール「AX Tools」を用意しています。
  アブソデックスのプログラムの作成やパラメータの設定、動作指令などをパソコンから行います。作成したプログラムの保存が可能です。
  パソコン通信ケーブル(形番：AX-RS232C-9P)が必要です。

注)パソコン通信ケーブルはアブソデックス専用配線になっていますので、市販の通信ケーブルのままではご使用になれません。誤って使用された場合、ドライバおよびパソコンが故障する恐れがあります。
注)対話ターミナル、パソコンは、調整時のみ接続を想定しております。通常運転時はCN1からパソコン通信ケーブルを取外してご使用ください。
注)パソコンがスリープ状態から復旧するとUSBシリアル変換ケーブルが認識しなくなり、通信異常が発生する場合があります。
注)設定ツール「AX Tools」は、最新版を当社HPよりダウンロードしてご使用ください。